

# あっ んしおかせ

第47号

**男子 厨房 に入る**

ルーから手づくり! 本格カレー

フォンダンピーナッツ

おにぎり弁当

## 男女共同参画・人権フォーラム in やいづ2014 父親よ大志を抱け ~パパ料理で、笑顔あふれる食卓を~



講師 **滝村 雅晴さん**

パパ料理研究家  
株式会社ピストロ/PAPA代表取締役  
内閣府食育推進会議専門委員

日本でたった一人のパパ料理研究家、滝村雅晴さんによる講演会です。滝村さんはNHK第一放送「すっぴん!」を始め、各種メディアや講演会で活躍されています。誰にとっても身近な「料理」から、男女共同参画について学んでみませんか?

日時 **12月13日(土) 13:00~**  
会場 **焼津文化会館 小ホール**

※入場無料(整理券が必要です)・託児あり(要予約/12月1日まで)  
※手話通訳・要約筆記あり

問合せ **市民協働課 ☎054-626-1178**

### プログラム

- 13:00~13:20 「人権啓発ポスター」表彰式
- 13:25~13:45 体験発表
- 13:50~15:20 講演会 講師:滝村雅晴さん

### 講師からのメッセージ

私は、唯一の「パパ料理研究家」として、世の中を豊かにしていくための活動および事業を展開しています。笑顔で夢をもったお父さん、お母さんがいてこそ、その背中を見て大人になることを夢見る子どもたちが育ちます。そんな、元気で「笑っている」父親をたくさん増やすための方法を、私は「料理」を通じて行っています。

### ◎整理券配布について

配布日 **11月5日(水)から** ※お一人様3枚まで

### 配布場所

市役所本館2階受付/大井川福祉センターほほえみ/焼津文化会館  
焼津図書館・大井川図書館/市内各公民館/市内各子育て支援センター



### 「小泉八雲顕彰会」

年齢は問わず、子どもから大人まで  
随時会員を募集中

問合せ

焼津小泉八雲記念館  
☎054-620-0022

「小泉八雲顕彰会」は、彼の業績をたたえ広めるとともに、市内の資料・史跡の保存保護を目的としてさまざまな活動をしてきました。その前身にあたる「焼津八雲会」は昭和14年に発足し、昭和25年に八雲生誕百年祭事業として八雲文庫が建設されたのを機に解散。その後、昭和41年9月13日に顕彰会として再発足し、現在に至ります。

100余名のメンバーは20代から90代まであり、特に定年退職で時間に余裕のできた60代から参加する方が多いようです。男女比は7対3程度で半分近くは市外在住です。なかなか全員が顔を合わせる機会はないものの、年一回の総会や八雲忌の講演会には50名近くが集まります。

昭和63年に創刊した機関誌「八雲」は、会員の投稿を中心に今年で26号に。平成19年に焼津図書館南側に記念館が完成したことで、国内外の八雲ゆかりの地との交流も盛んに行われるようになりました。この7月には、会員2名がギリシャのレフカダで開催された小泉八雲没後110年記念式典に参加し、関係者との親交を深めたということです。「小泉八雲顕彰会」の親交を深めたという事です。「小泉八雲顕彰会」の行事にも積極的に協力しています。

「八雲」について知れば知るほど、その深さに感心させられます。彼や彼の作品を通していろいろな地域の人々がつながっているんです。八雲は焼津のことを世界に発信してくれたけれど、それを焼津の人は意外に知りません。これからは八雲のこと、八雲の愛した焼津のことを市民に知ってもらえるように活動を継続していきます。子ども向けに親子で参加できるイベントも行いますので、難しく考えず気軽に参加してほしいですね」と語るメンバー。機関誌の編集など苦勞も多いそうですが、やりがいをもって活動しているのが伝わってきました。



### グループ紹介 第21回 小泉八雲顕彰会

小泉八雲  
(ラフカディオ ハーン)

1850-1904 ギリシャ出身の作家で、1896年に日本に帰化し小泉八雲と改名しました。代表作「怪談」に収められた「耳なし芳一のはなし」「むじな」などはご存知の方も多いでしょう。八雲は1897年8月に訪れて以来、荒く美しい海と善良で素朴な人々を気に入り、6回の夏を焼津で過ごしました。